

銀行名	北國銀行
タイトル	複数のグループ会社を持つ企業の事業承継
取組み内容	(経緯) X社はグループ会社3社で構成されており、長年、自社株（評価）や第三者株主対策等、グループ全体の資本政策について悩んでいました。また、X社を親会社とした体制であるが、グループ各社の人材交流や配置等について有効に機能していませんでした。 (当行取組み) 当行は、オーナーとの面談を通じて課題を抽出し、「グループ資本構成の再構築」及び「従業員の経営参画意識の向上」に繋がる資本政策スキームを立案し、事業承継支援に取組みました。 具体的には、持株会社兼事業会社（以下、HD）の設立、HDへの株式の集約と全従業員の転籍や従業員持株会の設立等、幅広い分野において提携する専門家と連携し、スキーム実行支援を協業しました。 同時にHDの収支計画策定や株式買取資金と事情譲受資金も実行致しました。 (成果) 本件を通じて、オーナーの悩みであったX社グループの資本関係が整理され、円滑な事業承継の支援だけでなく、従業員の雇用体制の見直しにより、経営体質の強化にも繋がりました。

銀行名	北國銀行
タイトル	行員派遣による事業再生事例
取組み内容	【経緯】 A社は、昭和初期に創業し、地元根差した営業で当地中堅規模まで業容を拡大してきた。しかし、売上至上主義の営業体質や内部管理体制の未整備などが重なり、収益が悪化、資金繰りにも窮するようになった。 【当行の取組み】 メイン行として当面の運転資金融資と同時に、事業内容を再検証した。その結果、再生可能と判断し、行員を派遣。資金繰り管理に加え、組織の再編、セグメント毎の採算管理の徹底等、内部管理体制を構築した。 【成果】 損益はV字回復し、また中小企業再生支援協議会との連携により資本政策も実施、経営の安定化が図られた。結果として倒産による地元への悪影響を回避し、100人程度の雇用も守られた。

銀行名	北國銀行
タイトル	グループウェア導入事例
取組み内容	(経緯) A社は、社外の専属契約事務所を含めた“様々な個性を持つ技術者”が集まった設計事務所として、お客さまからのあらゆるご要望に応え、お客さまと共に社会に貢献できる企業を目指していた。 一方で、お客さまからの要望が急速に多様化していく中においても、従来からの他のグループウェアのスケジュール活用と紙資料による作業が中心であったため、社員全員の意思疎通や情報連携の不足、膨大に出力される紙資料による経費上昇、必要な資料をなかなか探し出せない非効率な状況に長い間、悩まされていた。 (当行の取組み) 担当者が上記の課題を認識し、本部へトスアップし、「ICT活用による業務効率化」としての課題解決に向けた支援を開始した。 具体的には、別拠点の社員も含めたスケジュールが一目瞭然となることで部門を跨いだ情報連携が活性化、電子化共有した図面なども横断検索でストレスなく入手、製図や検図の作業もペーパーレス化するとともに作業プロセスの見直しにより作業全体の効率化を図った。また、将来的には作業の全体進捗管理までも可能になる。 (成果) 「見える化」「ペーパーレス化」「作業の効率化」が組織力を高め、真の生産性向上につながった。

銀行名	北國銀行
タイトル	金融経済教育への取組み
取組み内容	【主旨】 小学4年生から6年生向けとその保護者を対象として金融経済教育イベント「夏休み親子銀行探検隊」を地域の親子向けに開催し、普段見ることのできない銀行内部の見学やお金のお金の大切さや使い方について学ぶ。 【当行取組み】 例年約30組の親子が参加し、銀行の見学や実際のお金に触れたりしながらお金の大切さを楽しく学ぶことができ、保護者からも好評を得ている。 平成27年度は本店移転後、初めての実施であり、銀行の営業風景に加え、新本店の建物全体を見て回り、建物の特長や地下の免震装置等の説明に保護者からも高い関心が寄せられた。

銀行名	北國銀行
タイトル	子育て支援への取り組み
取り組み内容	【主旨】 地域の幼稚園・保育園等に向けに子育て支援取り組みの一環としてオーケストラアンサンブル金沢による出張型の「北國 Happy! コンサート」を開催。 地域の子供たちに「プロが演奏する素晴らしい音楽と出会う喜びを感じていただきたい」という思いで継続的に実施している。 【当行取り組み】 平成 27 年度には石川県、富山県の保育園など 18 カ所でコンサートを開催。また、新築移転した本店ビルのエントランスホールを利用し、地元子育て誌とのコラボ企画として特別公演も行った。

銀行名	北國銀行
タイトル	環境への取組み
取組み内容	【主旨】 環境保全活動の一環として、石川県が実施する「企業の森づくり推進事業」に参画し、CO₂削減に取り組んでいる。 【当行取組み】 平成22年7月に石川県と「県有林における企業の森づくり活動実施に関する協定書」を締結し、石川県森林公園において「北國の森」づくりに継続して取組み、植樹や下刈り、遊歩道整備などの森林整備を役職員のボランティアで実施している。